

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	開設して6年目を迎えるが職員の入れ替えもあり、理念の浸透が薄いと考えられる。	日々のケアが理念に基づいているのか振り返りの機会を設け理解する。	月1回のこうらく運営会議に理念を暗唱し、入居者様毎に「その人なり」の生き方・支援の在り方を話し合う。	12ヶ月
2	2	事業所と地域とのつながりをより一層深めていく必要がある。	入居者様の姿が見えるような仕掛けを作り繋がりを深めていく。	毎年作品展覧会を行い、地域の方以外も来所しやすいように運営推進会議に日程を合わせ、期間を5日間設ける。	12ヶ月
3	8	これまで大切にしてきた本人の馴染みの人や場所との関係が途切れないように働きかける必要がある。	ご家族様や知人との外出や過ごす時間をもてる。	外出できる健康状態を維持する。歩行訓練を行い外出できる脚力を維持する。	12ヶ月
4	18	日常的な外出支援が少ない。	近くにある地域の資源を活用する理由付けを行内外出の頻度を増やす。	野菜は近くの八百屋で入居者さんと一緒に買い物に行く。図書館の本の利用。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。